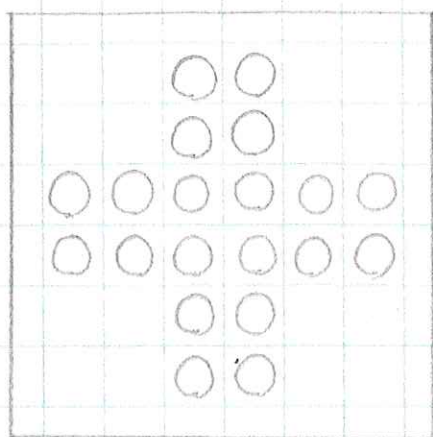


月 日()

○の数は、何こあるかな？



←みんななら、どのように考えるかな？

- ・1つずつ数えて...
- ・かけ算がつかえそう...

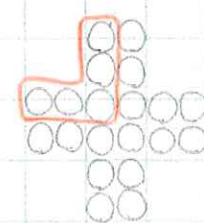
自分の考え方を表してみよう！

式、図に書きこみOK!

(式)

○の数をくふうしてもとめる方法

<しほさんの場合>



式にあうように「まとまり」をつくらう！

はやい
かんたん
せいかく
どんな時もつかえる

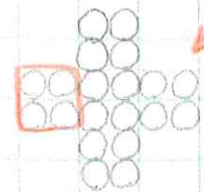


$5 \times 4 = 20$ 20こ

「5」のまとまりが「4」つ

<こうたさんの場合>

式にあうように「まとまり」をつくらう！



$4 \times 5 = 20$
「4」のまとまりが「5」つ

！しほさん、こうたさんの考えのしているところを発見！



にしているところにも「まとまり」をつくらう

(式) $5 \times 4 = 20$

(式) $4 \times 5 = 20$

言葉をうめよう！

☆ ○の数は、同じ数の _____ をつくれれば、数えやすくなる。それは、同じ数の _____ をつくれれば、算がつかえるからだ。

月 日()

P9 九九を見なおそう

それぞれタイムを計ってやろう

×	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									

→ _____ びょう

→ _____

→ _____

→ _____

→ _____

→ _____

→ _____

→ _____

→ _____

→ _____



7×4の答えをわすれちゃったみんな! たすけて!!!

7×4の答えに「0」をしよう!

① 7×4の答えの見つけ方を考えよう

はるとさんの場合>

7×4の答えは、×と答えが同じになる。

この方法に名前をつけよう

7×4 = ×



名前をつけよう

<みさきさんの場合>
7×4の答えは、7×3の答えより大きくなる。

7×3 = 21

+ □

この数はどこを見れば分かるかな?

7×4 = _____

→ 7×4 = 7×3 + □



名前をつけよう

<あみさんの場合>
7×4の答えは、7×5の答えより小さくなる。

7×4 = _____

- □

この数はどこを見れば分かるかな?

7×5 = 35

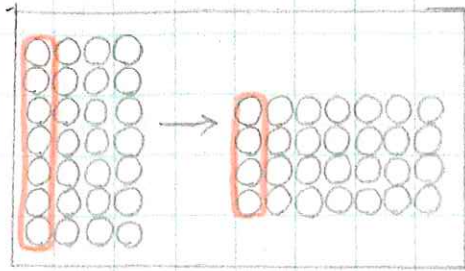
→ 7×4 = 7×5 - □

★九九の答えは、かけ算のきまりをつかうことで見つけることができる。

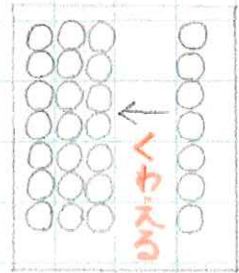
→ 次のページの問題はあうせん!

問題①

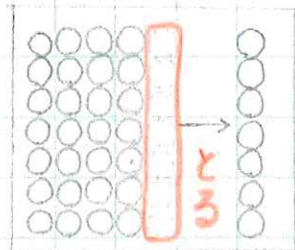
・ 7×4 の答えの 見つけ方について
図を見て、式を書こう。



$7 \times 4 =$ _____



$7 \times 4 =$ _____



$7 \times 4 =$ _____

- P.11 △ ① $24 \ 28 \ 32$ ② $\square \ 18 \ 24$ ③ $9 \ \square \ 15$
 $30 \ 35 \ \square$ $14 \ 21 \ 28$ $12 \ 16 \ 20$
 $36 \ 42 \ 48$ $16 \ 24 \ 32$ $\square \ 20 \ 25$

P.11 ① 左のページを見て、 9×3 の答えの見つけ方を考えよう。

① 入れかえ方式

$9 \times 3 =$ _____

② たし算方式

$9 \times 3 =$ _____

③ ひき算方式

$9 \times 3 =$ _____

P.11 △ の答えを考えたりゆうを書こう!

①

②

③

月 日 ()

九九を見なおそう②



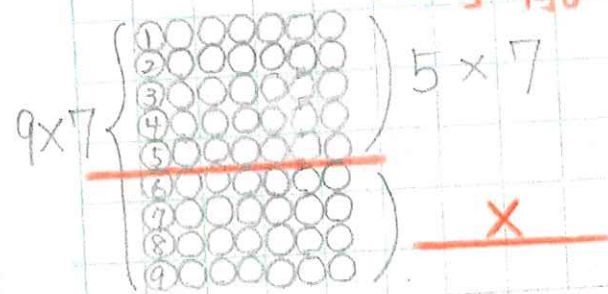
ねえ みんな、9の단ってむずかしいわ
9×7の答えが分からないよ!
たすけて~~~~!!



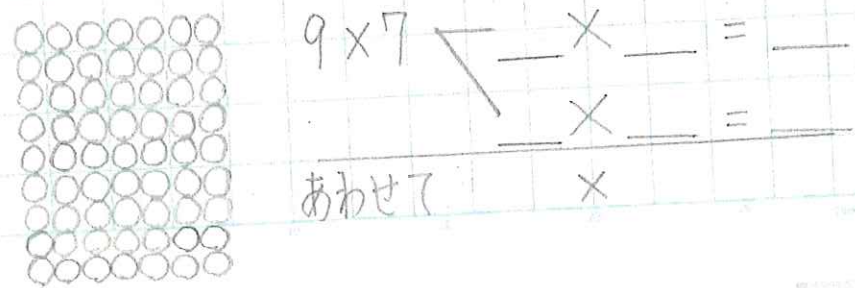
$$9 \times 7 \begin{cases} 5 \times 7 = \square \\ \square \times 7 = \square \end{cases}$$

あわせて \times \square

たし算、同じ



① 9×7の答えをかけられる数を2つに分けて計算する方法 **自分の分け方でやってみよう**



確認 かけ000数×かけ0数=せき(かけ算の答え)
 $2 \times 8 = 16$

☆かけ算では、数を分けて計算しても、答えはになる。

P12 ③ ① $9 \times 8 \begin{cases} _ \times _ = _ \\ _ \times _ = _ \end{cases}$

あわせて $_$

② $7 \times 6 \begin{cases} _ \times _ = _ \\ _ \times _ = _ \end{cases}$

あわせて $_$

計10 ① 8×7 の答えは、 5×7 と $_ \times 7$ の答えをあわせた数。

② $4 \times 9 \begin{cases} _ \times _ = _ \\ _ \times _ = _ \end{cases}$ ④ $7 \times 5 \begin{cases} _ \times _ = _ \\ _ \times _ = _ \end{cases}$

あわせて あわせて

③ 9×8 の答えは、 9×2 と $_ \times _$ の答えをあわせた数。

月 日 ()

九九を見なおそう③

👤 ぼくの **かけられる数** を分けて計算する方法すごかったでしょ?

👤 ちょっと待って~!
こんな方法もあるんだよ。

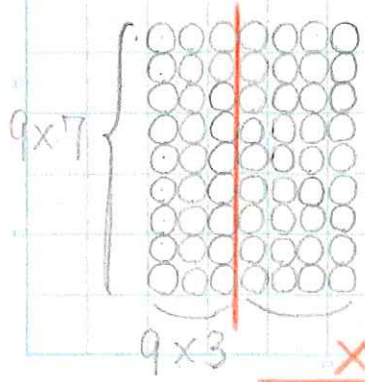
👤 こうたさんとしほさんの考えをくらべて、同じところとちがうところをまとめよう。

<しほさん>

$$\begin{array}{r}
 9 \times 7 \\
 \begin{array}{r}
 9 \times 3 = \square \\
 + \\
 9 \times \square = \square \\
 \hline
 \text{あわせて} \quad \square
 \end{array}
 \end{array}$$

同じ たいてい

こうたさんの方法は、前のページでチェック!



確認: 00000数 000数 00(00算の答え)

$$6 \times 9 = 54$$

☆ かけ算では、数 を分けて計算しても 答えは になる。

! こうたさんとしほさんの考えを比べて... (ちがうところ)

(同じところ)



かけ算の計算は、数 を分けても正しく計算することができる。

P.13 ④

$$\begin{array}{r}
 \textcircled{1} 9 \times 8 \\
 \begin{array}{r}
 9 \times 3 = \square \\
 9 \times \square = \square \\
 \hline
 \text{あわせて} \quad \square
 \end{array}
 \end{array}
 \quad
 \begin{array}{r}
 \textcircled{2} 7 \times 6 \\
 \begin{array}{r}
 7 \times \square = \square \\
 7 \times \square = \square \\
 \hline
 \text{あわせて} \quad \square
 \end{array}
 \end{array}$$